

英語で絵本 楽しかったよ

神戸キワニスクラブ 読み聞かせ

社会奉仕団体「神戸キワニスクラブ」が、神戸市中央区の市立中央図書館で、子供たちに英語と日本語で絵本を読み聞かせする「神戸キワニス子ども文庫おはなし会」を開いた。同市東灘区のインターナショナルスクール「カネディアン・アカデミー」にあるキワニスの高校生組織「キークラブ」の生徒が、英語と日本語で身ぶり手ぶりを交えて読み聞かせた。



読み聞かせをするカネディアン・アカデミーの生徒＝神戸市中央区

9日にあったおはなし会には、キークラブの9、12年生（14～17歳）の生徒7人が参加。「ぐりとぐら」などの絵本を英語と日本語で交互に読み聞かせ、集まった親子連れなど約30人が熱心に聞き入っていた。

参加した神戸市垂水区の小学2年、鳥居千音さん（8）は「お姉さん、お兄さんたちに楽しく読んでもらったので、英語がもっと好きになった」と笑顔で話した。

神戸キワニスクラブは平成17年以降、同図書館に英語や中国語など外国語の絵本1300冊以上を寄贈。

「神戸キワニス子ども文庫」として子供たちに親しまれている。